

ご利用は  
無料

(平成24年9月から実施中)

お互いに気兼ねなく利用出来る  
地域身守りシステム

# (1人暮らし) あんしん電話

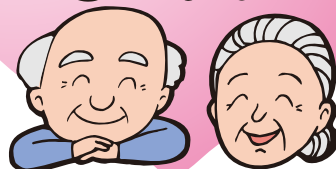
※「1人暮らしの方」、「高齢夫婦のみで心配な方」などが対象です

タイムリーな電話連絡で  
病状悪化を防止します！



皆様に「孤独ではない」  
「誰かに見守られている」  
という **安心感** を提供します。

地域社会を  
つなぐ絆に



事前に住民の方々と約束した日時に  
定期的に自動的に電話を掛ける



もしも、こちら〇〇内科です。  
お元気な方は「※1」を…

※1 (問題なし)

※2 (体調不良)

※3 (要連絡)



回答結果はパソコン画面に表示され、  
多数の住民の方の安否を一目で確認可能



医療機関・民生委員・自治会員等が  
別途電話などで相談にのる

## 常盤平団地自治会

## 常盤平団地地区 民生委員児童委員協議会



常盤平団地自治会  
中沢卓実会長の話

「孤独死問題に対して積極的に取り組んでいる当団地ではどうたれ内科診療所と連携して『1人暮らしあんしん電話』の普及に努めています。皆様のご利用を期待しています」

パソコン  
設置場所

医療法人社団 緑星会  
どうたれ内科診療所

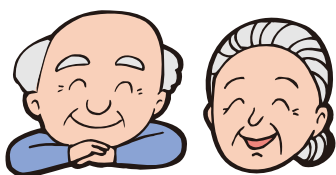
院長 堂 垂 伸 治 千葉大学医学部臨床教授

〒270-2261 松戸市常盤平1-20-3 TEL 047-394-0600 FAX 047-394-0610

# 「1人暮らしあんしん電話」の流れ

**A**

地域住民の方々  
1人暮らしの方や  
高齢夫婦世帯等



もしも皆さんお元気ですか？これは常盤平団地自治会および常盤平団地地区 民生委員児童委員協議会の方々と連携した「あんしん電話」です。私はどうたれ内科診療所の堂垂です。

① 週1回発信(電話で体調を伺います)  
皆さまがなじみの声で問い合わせます

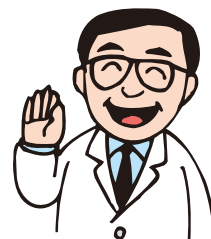
② プッシュホンで、\* ①「問題なし」  
\* ②「体調不良」、\* ③「要連絡」

③ 体調不良や要連絡の方に別途電話連絡

**B**

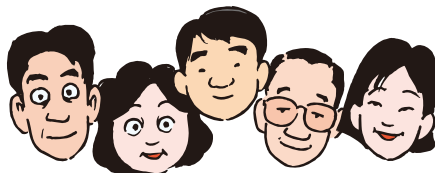
1人暮らし  
あんしん電話

(発信場所)  
どうたれ内科診療所



**C**

民生委員や  
ボランティアの方々



特にご心配な方には  
電話連絡または訪問

ご心配な方については  
連絡または相談します

- ①ご家族やご親族に連絡した方が良いと判断した場合は、上記のBまたはCから連絡することがあります。
- ②このシステムは緊急対応するものではありません。緊急時はご自身で判断され、救急車をご利用してください。また、土・日および夏季・冬季休暇中の対応は行いませんのでご了承ください。
- ③皆さんのお話しをお聞きして受診が必要と考えた場合は、皆さまがこれまでかかりつけの先生を優先して受診されるようご指示します。
- ④「これは訪問した方が良い」と判断した場合は、「どうたれ内科診療所」より看護師が訪問しご相談することもあります。

皆さんの日常生活の「不安感」を解消し、安心して  
お暮らしする手段だをご理解ください。なお、この  
「あんしん電話」に参加されても皆様は全く無料で  
すし、電話代もかかりません。

## 実際の操作法

当院から「あんしん電話」がかりボタンを押して回答する際は、最初に\*印を押した後に数字を押してください。

例1.「問題なしの方」は

\*を押した後に①を押して下さい。\*→①です。

例2.「少し心配な方」は

\*を押した後に②を押して下さい。\*→②です。

例3.「早めに連絡してほしい方」は

\*を押した後に③を押して下さい。\*→③です。

〔プッシュホン式の電話機では、ここに\*印があります。〕

〔携帯電話もこのシステムの対象となり、操作法は同じです。〕

